

い じょうげんしやう
異常現象についての連絡先

おおいた ち ほう き しょうだい
大分地方気象台 TEL. 097-532-2247

ふくおかかんく きしょうだいか ざんかんし じょうほう
福岡管区気象台火山監視・情報センター TEL. 092-725-3606

あんびじょうほう
避難時の安否情報の確認

さいがい ようでん ごん
N T T 「災害用伝言ダイヤル」171(局番なし)

災害時の連絡先

べつ ぶ し やく しよ
別府市役所 TEL. 0977-21-1111

ゆ ぶ し ゆ ぶん ちやうしや
由布市 湯布院庁舎 TEL. 0977-84-3111

う さ し あん じ む し しよ
宇佐市 安心院支所 TEL. 0978-44-1111

ひ じ まち やく ば
日出町役場 TEL. 0977-73-3111

「火山防災マップ」についてのお問い合わせ先

おおいたけん ど ぼく けんちく ぶ さ ぼう か
大分県土木建築部砂防課(直通) TEL. 097-537-2213

べつ ぶ ど ぼく じ む しよ きか ちやう さ か
大分県別府土木事務所(企画調査課) TEL. 0977-67-0211

おおいた ど ぼく じ む しよ きか ちやう さ か
大分県大分土木事務所(企画調査課) TEL. 097-558-2141

う さ ど ぼく じ む しよ そう む か
大分県宇佐土木事務所(総務課) TEL. 0978-32-1300

企画：大分県・別府市・由布市・宇佐市・日出町
調査製作：(財)砂防・地すべり技術センター
監修：伽藍岳火山防災マップ検討委員会
(委員長：宮崎大学名誉教授 谷口義信)
資料提供：白尾元理，藤田晴一，大分合同新聞社，
DEITz株式会社，
国土交通省大隅河川国道事務所，気象庁

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図及び2万5千分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平17総復、第1035号)
この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図及び数値地図50mメッシュ(標高)を使用したものである。(承認番号 平17総使、第775号)

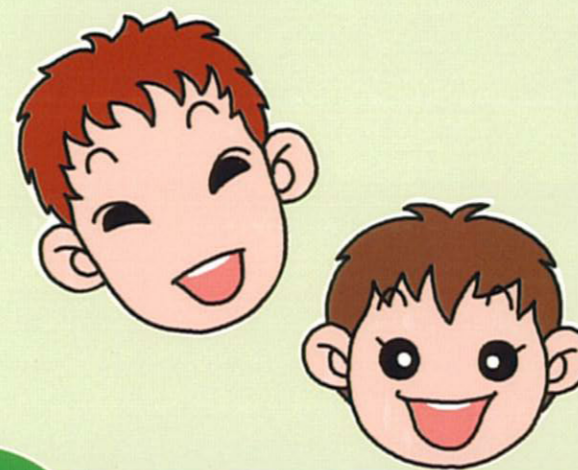
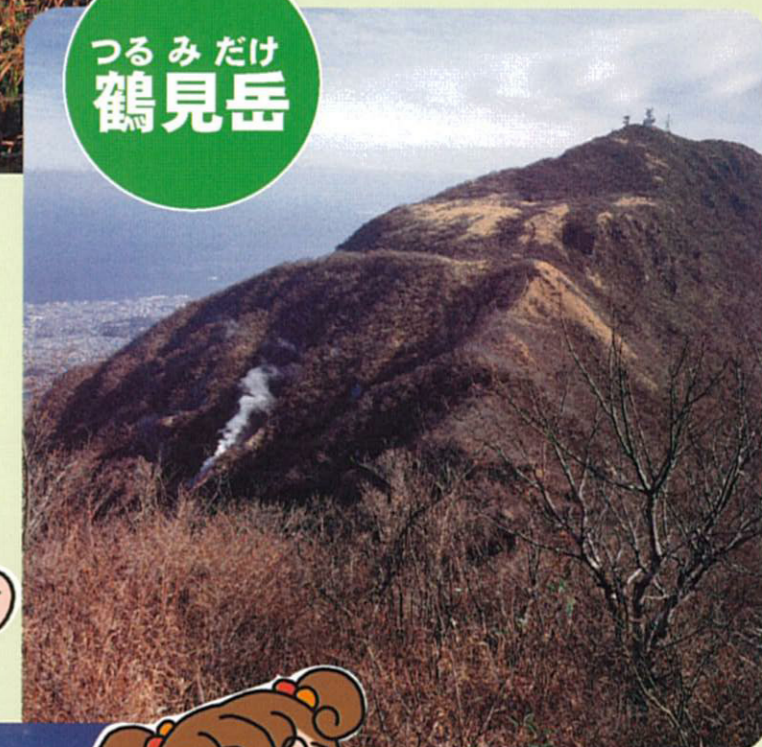
平成18年6月発行

ゆ ぶ だけ
由布岳



ゆ ぶ だけ つる み だけ が らん だけ
由布岳・鶴見岳・伽藍岳
火山防災マップ

つる み だけ
鶴見岳



が らん だけ
伽藍岳



由布岳、鶴見岳、伽藍岳は、
今も活動をつづけている活火山です。
日頃から、もしもの災害に備え
準備をしておきましょう。

■このハンドブックの目的

豊富な温泉や雄大な風景などの様々な恵みを与えてくれる由布岳、鶴見岳、伽藍岳は現在も活動を続ける活火山です。火山活動は大きな被害をもたらす場合もありますが、事前の対策によって防止軽減することができます。

そこで、地域住民の方々に火山に関する正しい情報をわかりやすくお伝えし、ふだんからの備えに役立てていただくために、この火山防災マップを作成しました。



目次

目次	1
ふだんの準備が大事だね	2
由布岳・鶴見岳・伽藍岳のあらまし	3
噴火に伴い発生する危険な現象	5
由布岳が噴火した場合	7
鶴見岳が噴火した場合	9
伽藍岳が噴火した場合	11
もしもの災害に備えて	13
別府市避難場所一覧	15
由布市避難場所一覧	17
宇佐市避難場所一覧	18
日出町避難場所一覧	18
別府市避難場所位置図	19
由布市避難場所位置図	21
宇佐市避難場所位置図	23
日出町避難場所位置図	24



『活火山』とは？

活火山の定義は、「過去1万年間に噴火したことがある火山および現在活発な噴気活動のある火山」とされており、日本の活火山の数は108とされています。

すでに平成15年に「鶴見岳・由布岳火山防災マップ」が作成されていますが、その後気象庁により活火山の定義が見直され、新たに伽藍岳が「鶴見岳・伽藍岳」として加わりました。これは、鶴見岳地域に複数の活動の中心があることを示したものです。これを受けて、このたび火山防災マップの改訂をすることになりました。

ふだんの準備が大事だね



あのお山は活火山だって隣の太郎君が言ってたけど、ほんとう？



噴火したら大変だね。

そうなんだ。由布岳、鶴見岳、伽藍岳は活火山なんだよ。これからも噴火するかもしれないんだってさ。



三つのお山は今は静かできれいだし、いろいろな恵みをみんなに分けてくれてるね。



万が一の災害に備えて防災マップをよく読んで、ふだんから避難の訓練・準備はしておいた方が安心だね。



鉄輪温泉と鶴見岳



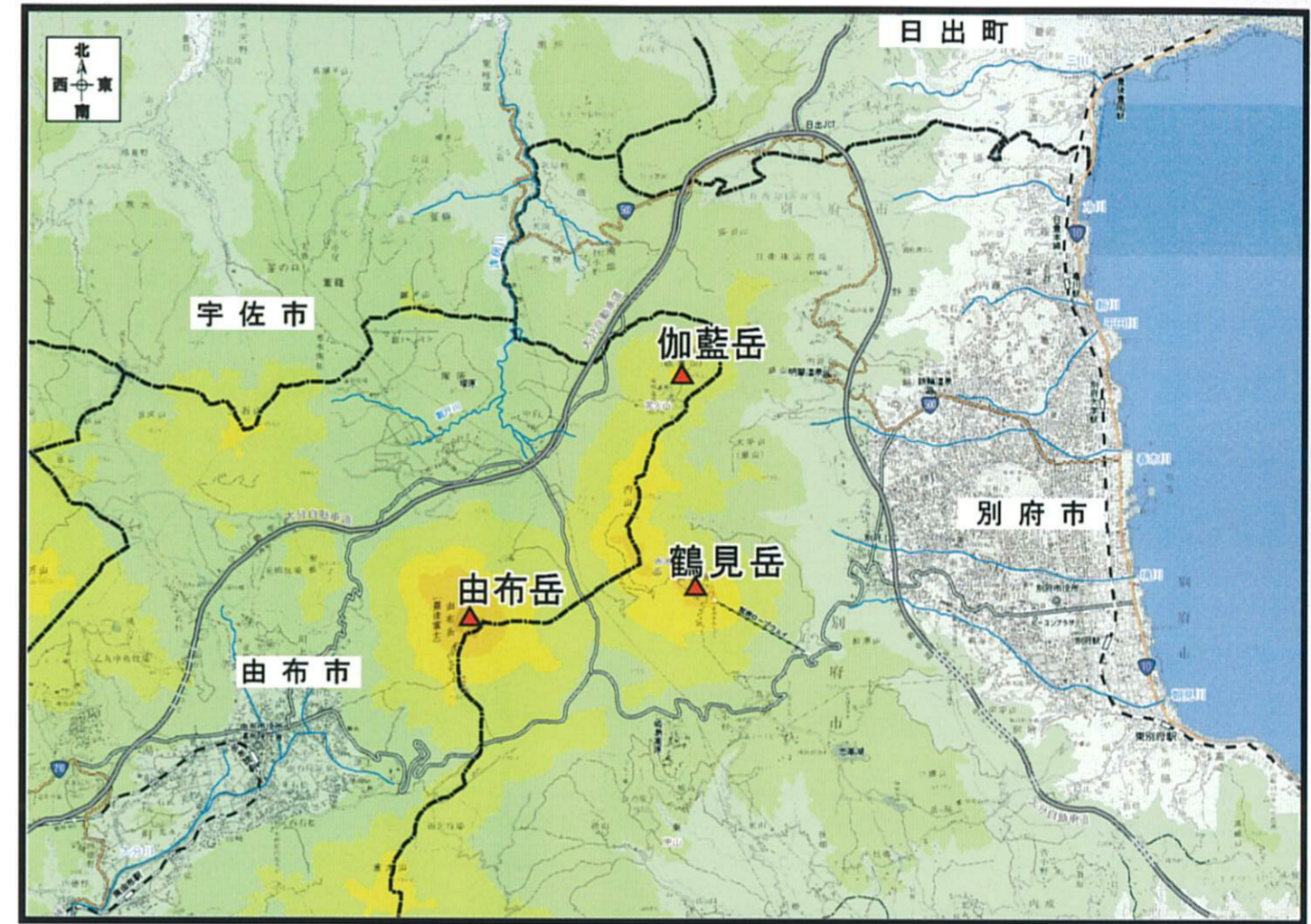
由布岳ハイキング



経塚山からみた由布岳・鶴見岳・伽藍岳

ゆふだけ つるみだけ がらんだけ 由布岳・鶴見岳・伽藍岳のあらまし

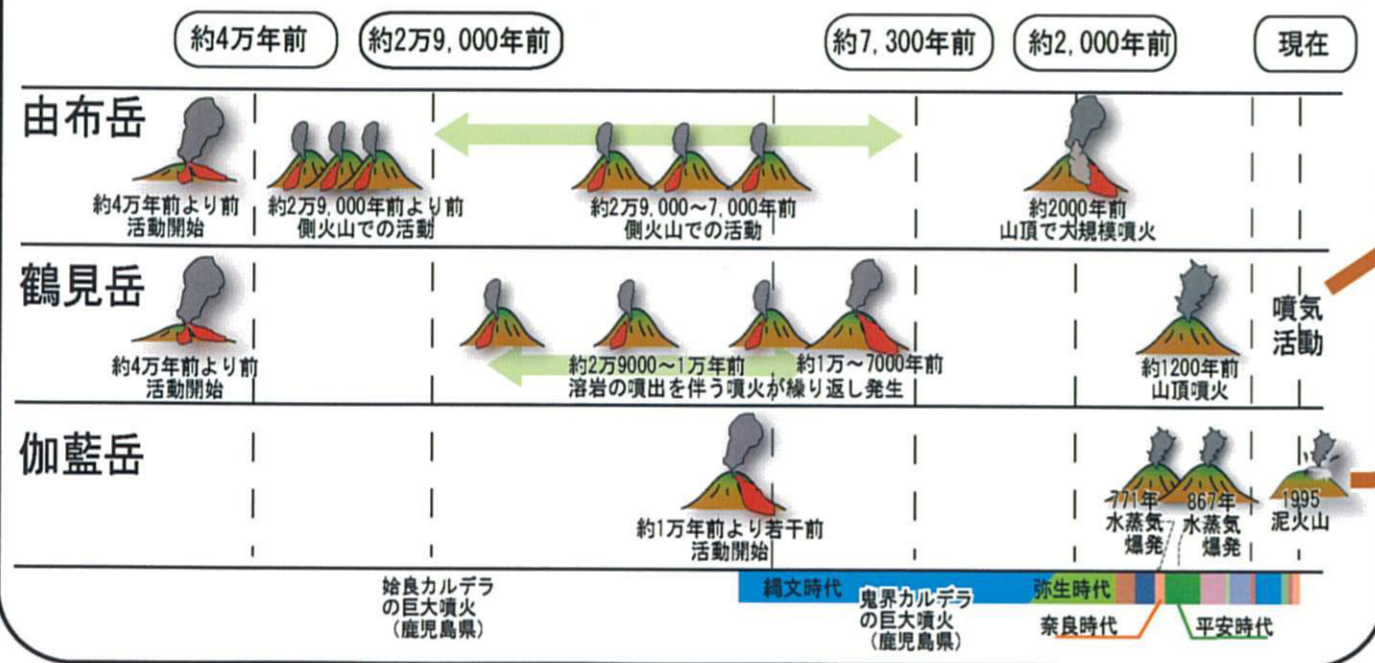
由布岳(1583m)、鶴見岳(1375m)、伽藍岳(1045m)は、大分県中央部に位置し、別府市、由布市、宇佐市、日出町などにまたがる活火山です。
別府八湯や由布院温泉などの豊富な湧出量を誇る温泉は、古くから続く火山活動のなごりであり、まさに火山の恵みと言えます。



由布岳・鶴見岳・伽藍岳の位置関係

由布岳、鶴見岳では、活動を開始してから溶岩流や火砕流などを伴う大規模な噴火を繰り返してきましたが、近年は、伽藍岳での活動が活発になっています。
近年は、1974年12月～1975年5月にかけての鶴見岳での異常噴気、伽藍岳における泥火山など、小規模ながら活発な活動が続いています。

それぞれの火山の生い立ち



鶴見岳でみられた異常噴気



由布岳や鶴見岳の大規模な噴火の記録は千数百年前以降はありません。近年では、1949年に鶴見岳での噴気活動が、1974年12月～1975年5月には鶴見岳の赤池噴気口で周辺に小石を噴き飛ばす噴気活動がありました。

由布岳や鶴見岳、伽藍岳が噴火したらどんなことがおきるんだろう?



伽藍岳の泥火山



1995年7月末頃から11月中旬までに伽藍岳の珪石採取場跡で泥火山が形成されました。
初めは直径約1mの大きさであった噴気孔が次第に大きくなり、高さ約1m、火口の長径約10m、短径約7m、深さ約4mの泥火山となりました。その後、現在までは安定した状態が続いています。

ふんか ともな はっせい きけん げんしょう
噴火に伴い発生する危険な現象

ゆふだけ つるみだけ がらんだけ ふんか
 由布岳、鶴見岳、伽藍岳が噴火すると、
 様々な危険な現象が発生します。

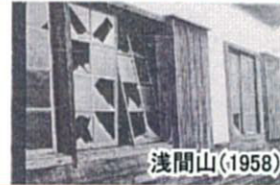
●噴石(火山弾)

火口から噴き上げられた高温の石や岩は、火口の周辺に落下します。噴石に当たると、生物は死傷し、建物は破壊されるうえ、山林の火災にも発展しかねません。



●火山ガス・空振

火山活動に伴い、火口や噴気孔から亜硫酸ガスなどの有毒な火山ガスが放出されます。ガスは目に見えない上、吸い込むと人体に危険ですので、放出する恐れのあるところには近づかないようにしましょう。空振は強い爆発によって火口から発生する空気の振動です(衝撃波といいます)。窓ガラスが割れたりすることがあります。



由布岳、鶴見岳で想定される現象

●溶岩流

マグマが火口からあふれて斜面を流れ下る現象です。普通は速度が遅く、走って逃げることができます。非常に高温で、通り道にある建物や樹木などは溶岩に焼き尽くされ、埋もれてしまいます。

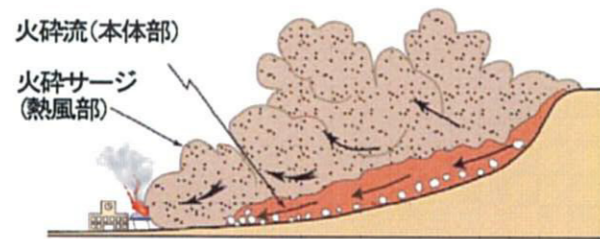


●火砕流・火砕サージ

火砕流は高温の噴出物が沢沿いなどを高速で流れ下る現象です。低地で沢が浅くなると広い範囲に広がることもあります。高温で破壊力が大きいため、すべての建物、動植物に破壊的な被害を与えるきわめて危険な現象です。



また、火砕流本体の周りには、火砕サージと呼ばれる熱風部があり、本体よりも外側の範囲まで到達します。



●降灰(火山灰)

火山灰は細かいため、上空の風に流されて風下側に降り積もります。20cm以上積もると水分を含んだときに木造家屋が倒壊することがあります。



想定される現象
伽藍岳泥火山で

●泥流

泥火山から高温の泥流があふれ出し、流下する可能性があります。



●土石流

土石流は火山灰が降り積もった後の、降雨により発生します。火山灰がたくさん積もった地域の下流で発生の危険性があります。特に沢沿いや低い土地は危険です。噴火がおさまった後も数年間にわたり、降雨時に発生しやすくなります。土石流が谷を下る速度は時速数十キロに達します。



●地震

マグマが地中を移動するとき地震が起きることがあります。ときには震度5弱以上の大きな地震も起こります。

由布岳、鶴見岳、伽藍岳のそれぞれの火口で噴火が起こり、これらの現象が発生した場合を想定した災害予想区域図を7~12ページに掲載しています。

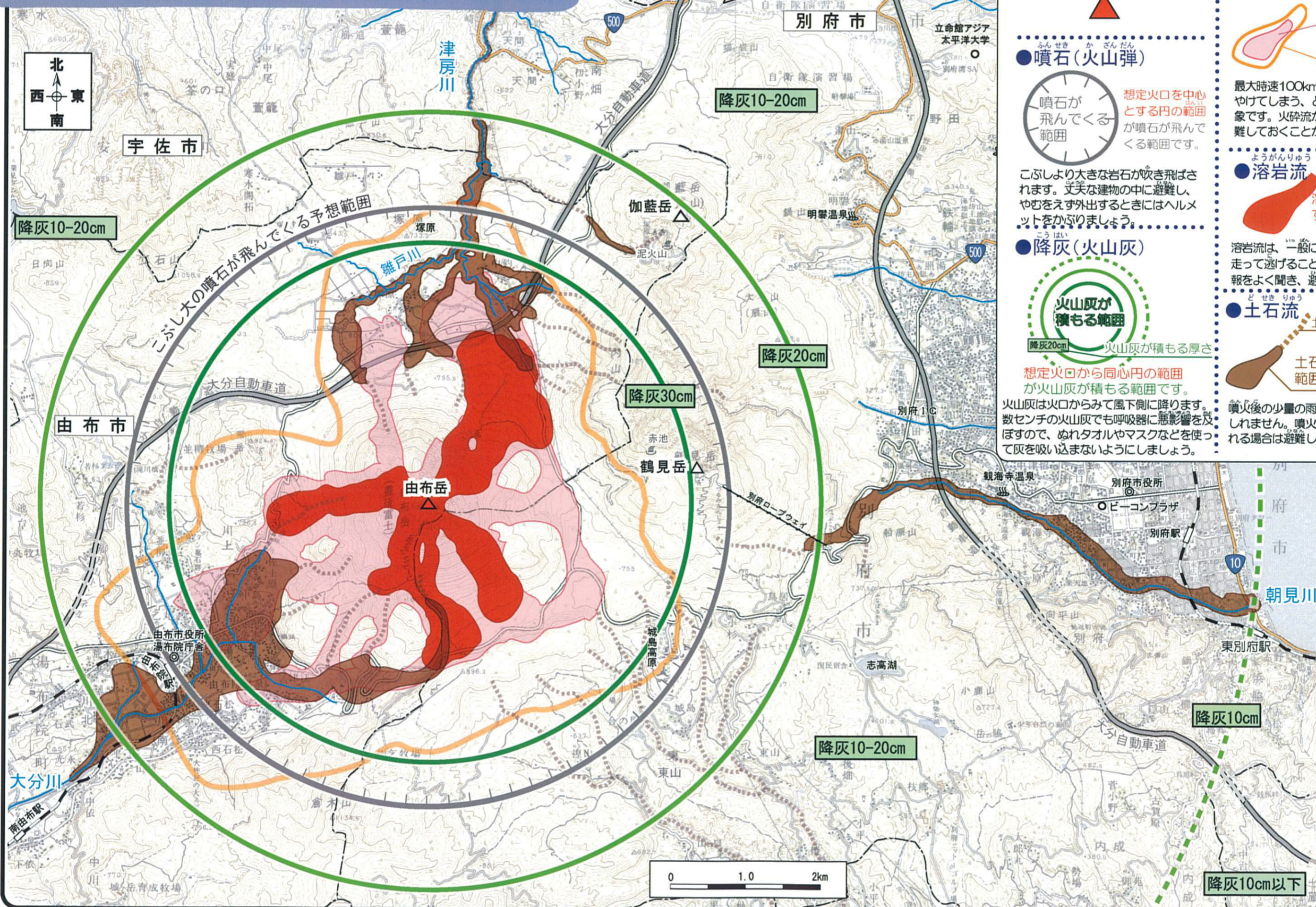
災害予想区域図はどんな噴火を想定してつくられたの?

- 泥流 泥流が泥火山付近で溢れて流れ出した場合を想定
- 火山ガス 現在噴気が活発な範囲とその周辺の塚原鉦山跡地を想定
- 噴石 他の火山の実績などを参考に想定
- 火砕流・火砕サージ、溶岩流、降灰
 由布岳→約2,000年~2,500年前の噴火活動を想定
 鶴見岳→約1,200年前の噴火活動を想定
 伽藍岳→867年の噴火活動を想定(降灰のみ)

※由布岳、鶴見岳、伽藍岳が同時に噴火することは、過去の実績から見てほとんどないと考えられます。

- 土石流 噴石や火山灰が斜面に積もり、その後の雨で流れ出すと考えられる土石流を想定

ゆふだけふんか 由布岳が噴火した場合



記号と色の意味

● 想定火口



● 噴石(火山弾)



噴石が飛んでくる範囲
想定火口を中心とする円の範囲が噴石が飛んでくる範囲です。

● 降灰(火山灰)



火山灰が積もる範囲
想定火口から同心円の範囲が火山灰が積もる範囲です。火山灰は火口からみて風下側に降ります。数センチの火山灰でも呼吸器に影響を及ぼすので、ぬれタオルやマスクなどを使って灰を吸い込まないようにしましょう。

● 火砕流・火砕サージ



最大時速100km以上で、すべてやけてしまう、とても恐ろしい現象です。火砕流が発生する前に避難しておくことが必要です。

● 溶岩流



溶岩流は、一般に流れる速度が遅く、走って逃げることもできます。火山情報をよく聞き、避難しましょう。

● 土石流



噴火後の少量の雨でも発生するかもしれません。噴火後に降雨が予想される場合は避難しましょう。

つるみだけ ふんか 鶴見岳が噴火した場合

記号と色の意味

● 想定火口



● 噴石(火山弾)



噴石が飛んできるとする円の範囲が噴石が飛んできるとする範囲です。

こぶしより大きな岩石が吹き飛ばされます。丈夫な建物の中に避難し、やむをえず外出するときにはヘルメットをかぶりましょう。

● 降灰(火山灰)



火山灰が積もる範囲
降灰20cm 火山灰が積もる厚さ

想定火口から同心円の範囲が火山灰が積もる範囲です。火山灰は火口からみて風下側に降ります。数センチの火山灰でも呼吸器に悪影響を及ぼすので、ぬれタオルやマスクなどを使って灰を吸い込まないようにしましょう。

● 火砕流・火砕サージ



最大時速100km以上で、すべてやけてしまう、とても恐ろしい現象です。火砕流が発生する前に避難しておく必要があります。

● 溶岩流

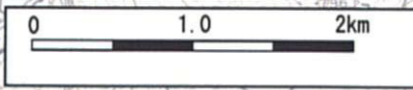
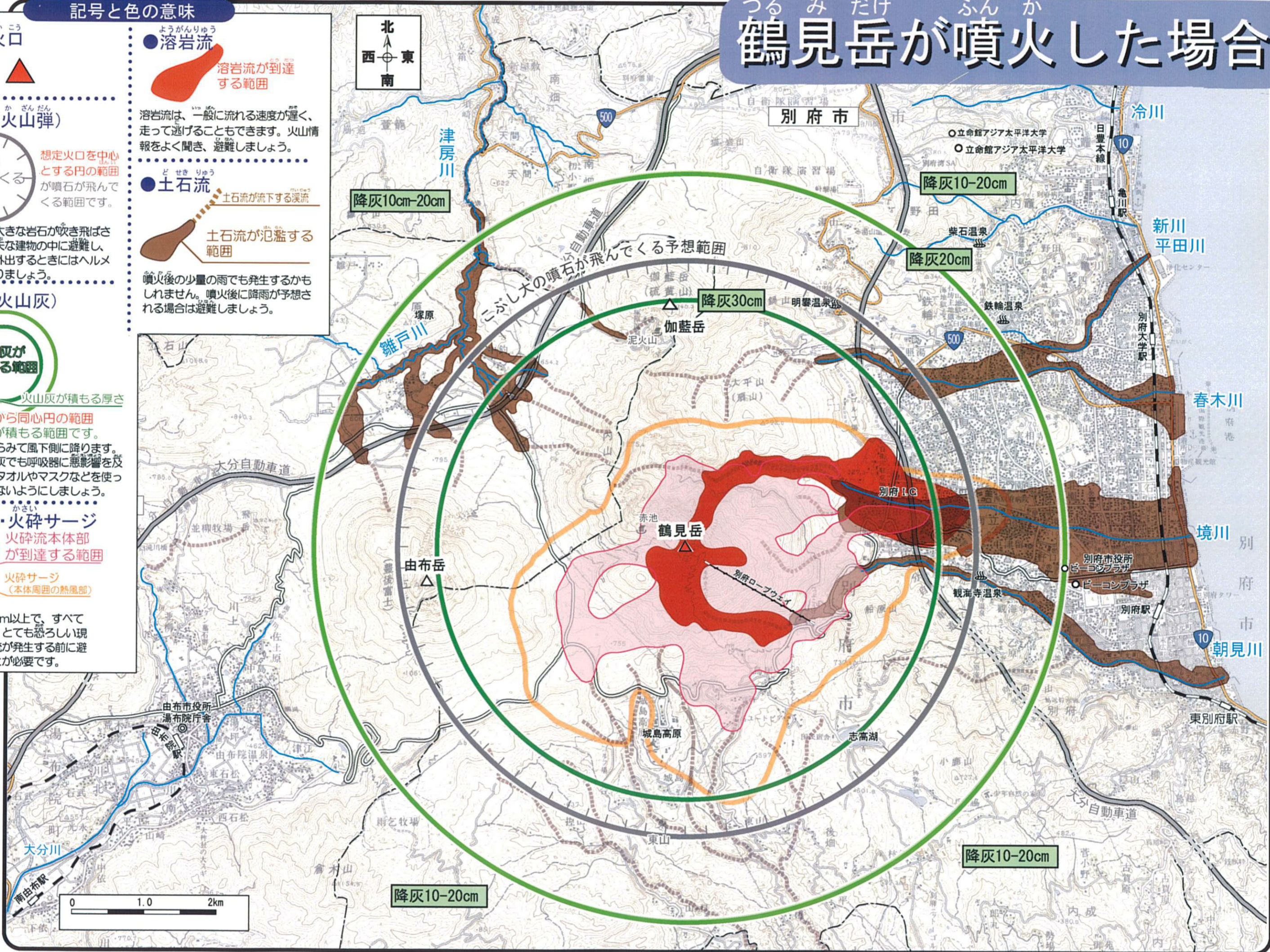


溶岩流は、一般に流れる速度が遅く、走って逃げることもできます。火山情報をよく聞き、避難しましょう。


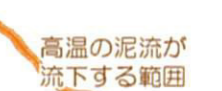
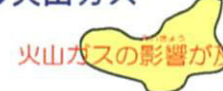



● 土石流



噴火後の少量の雨でも発生するかもしれません。噴火後に降雨が予想される場合は避難しましょう。



記号と色の意味

- 想定火口 
- 泥流  高温の泥流が流下する範囲
- 火山ガス  火山ガスの影響が及ぶ範囲
- 噴石(火山弾)  噴石が飛んでくる範囲
- 降灰(火山灰)  火山灰が積もる範囲
- 土石流  土石流が流下する渓流

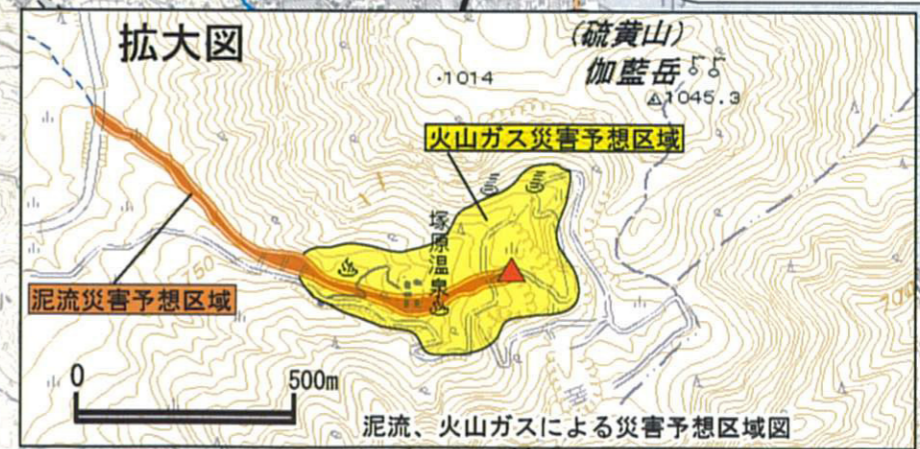
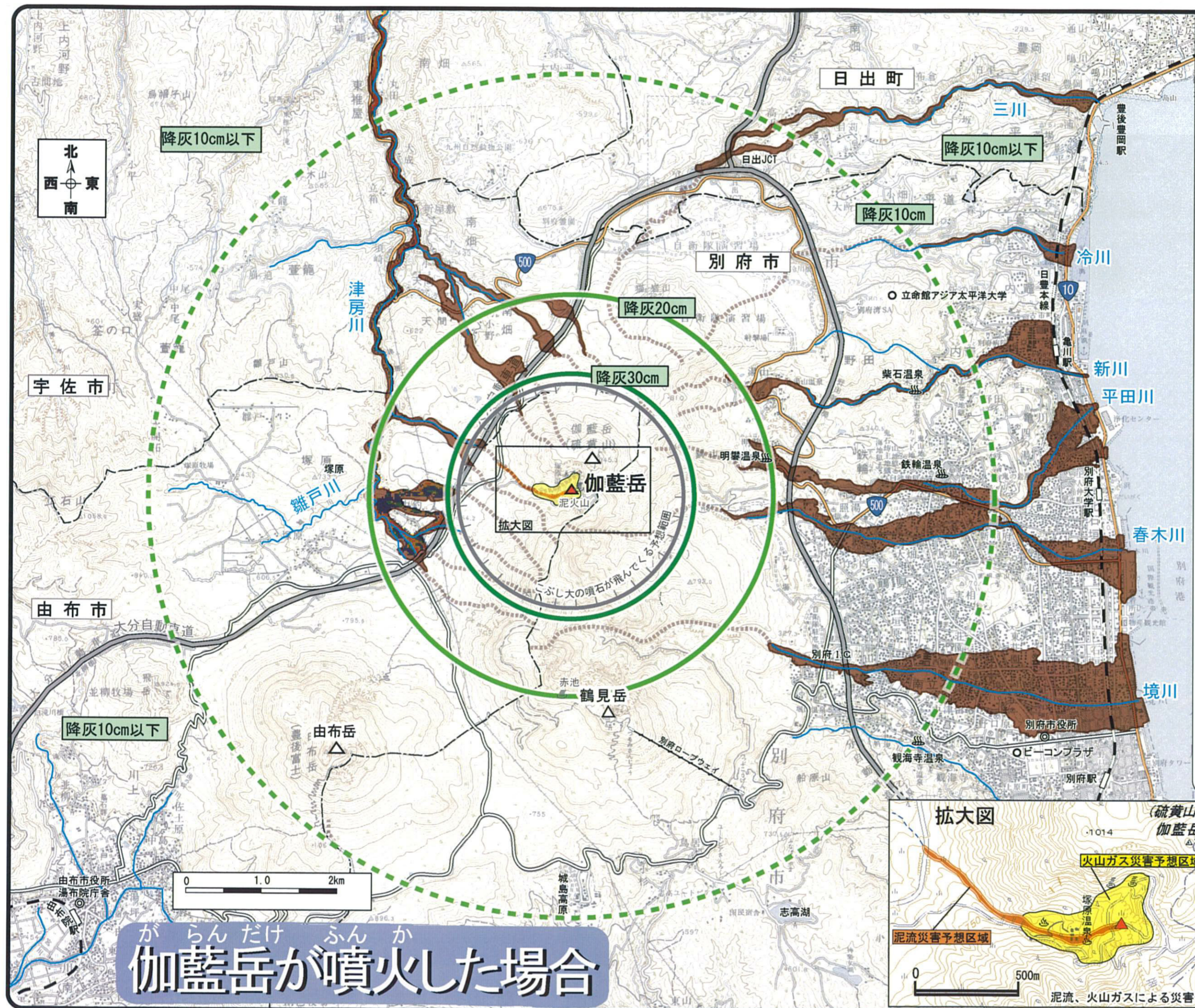
泥火山付近から高温の泥流が噴き出して流れ下る範囲です。

火口などのガスが出ている周辺や窪地などのガスのたまりやすい場所には近づかないようにしましょう。

こぶしより大きな岩石が吹き飛ばされます。丈夫な建物の中に避難し、やむをえず外出するときはヘルメットをかぶりましょう。

想定火口から同心円の範囲が火山灰が積もる範囲です。火山灰は火口からみて風下側に降ります。数センチの火山灰でも呼吸器に悪影響を及ぼすので、ぬれタオルやマスクなどを使って灰を吸い込まないようにしましょう。

噴火後の少量の雨でも発生するかもしれませんが、噴火後に降雨が予想される場合は避難しましょう。



がらんだけ ぶんか
加藍岳が噴火した場合

ふだんからの準備が大切

もしもの災害に備えて

由布岳、鶴見岳、伽藍岳で火山活動が活発化したときには気象台や市・町から火山活動や避難に関する情報が皆さんへ伝えられます。

皆さんは、それらの情報にもとづいて、落ち着いて行動してください。いざというときに適切な行動をとるためには、ふだんからの準備が重要です。

火山についての情報

●火山情報の種類

火山情報は、気象台が発表し、防災機関や報道機関(テレビ、ラジオ、新聞、インターネットなど)を通じて、住民や観光客の皆さんに伝達されます。

緊急火山情報	火山現象による災害から人の生命及び身体を保護するため必要があると認める場合に発表します。
臨時火山情報	火山現象による災害について防災上の注意を喚起するため必要があると認める場合に発表します。
火山観測情報	緊急火山情報又は臨時火山情報の補完その他火山活動の状況の変化等を周知する必要があると認める場合に発表します。

●火山情報の流れ

気象庁から火山情報が発表されると、各市役所・役場(災害対策本部)や警察署、消防署などの防災機関、報道機関を通じて、火山噴火の状況や避難に関するの情報などが皆さんに伝えられます。

最新の火山情報は気象庁のホームページでもご覧になれます。

<http://www.jma.go.jp>



■このパンフレット等を参考にして備えよう

- 由布岳、鶴見岳、伽藍岳が活火山であることや、どのような災害が考えられるのか確認しておきましょう。 → 3~6ページの噴火の歴史や災害現象を参考にしてください。
- 家族で避難場所を確認しあっておきましょう。 → 15~24ページの避難所リスト、位置図を参考にしてください。
- ふだんから非常持ち出し品を備えておきましょう。 → 14ページの非常持ち出し品リストを参考にしてください。
- 地震に備えて家具の固定や壁の補強をしておきましょう。 →

非常時の持ち出し品一覧

ふだんから準備しておきましょう。

- 着替え (長そで上着、シャツ、ズボン、下着、くつ下) など
- 手ぶくろ・軍手
- ヘルメット(帽子)
- マスク
- 毛布・タオル
- 常備薬、救急箱
- 携帯電話
- リュックサック
- ゴーグル(火山灰除け)
- 非常食(水3リットル以上、乾パン、もち、缶詰、缶詰食品、7人缶など)
- 預金通帳・印鑑・健康保険証
- 現金・小銭
- ラジオ(予備電池)
- 懐中電灯(予備電池)
- ろうそく・ライター
- かさ・カップ
- 赤ちゃんがいる場合
- ほ乳ビン、ミルク、おむつ
- お年寄りがいる場合
- 常備薬 など

これで安心だね



日頃から防災訓練をしっかりとやって、いざというときに、みんなが自分のとるべき行動を身に付けておくことが大切です。

避難する場合は

- ①下の絵のような格好が避難に適しています。
- ②避難の前に戸締まり、電気、ガスの元栓を確認しましょう。
- ③あわてず落ち着いて速やかに行動しましょう。
- ④お年寄り、赤ちゃん、身体の不自由な人、外国人など言葉の分からない人の避難を助けましょう。
- ⑤市街地では車は使わず徒歩で移動しましょう。



避難する場合はこんな服装でね

【避難生活に備えて】

- 家から遠い場所に避難する場合があります
地区の避難場所は15ページ以降に示していますが、緊急時にはその時の火山活動の様子をみて、皆さんにとって、より安全な避難所を改めてお知らせします。そのため避難所が家から遠い場所になる場合もあります。
- 避難生活が長期間に及ぶ場合があります
火山噴火は数日で終息することもあれば、終息まで数ヶ月~数年かかる場合もあります。避難生活が長引く場合も考えて、家族や地域でどうすればいいか話し合ひましょう。



【大分県「安全・安心のページ」もご覧ください
→ <http://www.pref.oita.jp/10400/anzen/index.html>】

もし噴火が始まったら

- 1 気象台が発表する火山情報に注意しましょう。
- 2 テレビやラジオのニュース、新聞、市・町の広報などを聞いて情報を得ましょう。
- 3 市・町からの避難勧告、避難指示等があった場合にはそれにしたがって行動してください。
- 4 避難するときは、非常持ち出し品をもち、戸締まり、火の始末をして避難しましょう。



南校区	
1 浜脇中学校	22-4285
2 南部地区公民館	21-3401
3 南小学校	21-0554
4 ふれあい広場サザンクロス	25-3396
5 南部児童館	26-3355
6 両郡橋公民館	21-1696
7 朝見一丁目2区公民館	21-2207
8 鳥越公民館	22-4832
9 赤松公民館	-
10 柳公民館	24-0751
11 古賀原公民館	-
12 内成公民館	-
13 中央保育所	23-1759
14 浜脇公園	-
15 なかよし公園	-
16 松原公園	-
北校区	
17 北小学校	22-0281
18 あげぼの保育所	22-0843
19 北浜公園	-
20 海門寺公園	-
21 的ヶ浜公園	-
22 餅ヶ浜児童公園	-
石垣校区	
23 石垣小学校	21-1404
24 中部地区公民館	25-4321
25 南石垣公園	-
26 北石垣公園	-
27 南原児童公園	-
28 吉弘公園	-
29 花時計チビッコ広場	-
30 春木川公園(春木苗圃)	24-5940
春木川校区	
31 春木川小学校	67-5010
32 春木保育所	23-6239
33 桜ヶ丘公民館	-
34 中須賀公民館	-
35 中須賀児童公園	-
上人校区	
36 上人小学校	67-2278
37 北部地区公民館	67-8300
38 上人本町公民館	66-3669
39 亀川四の湯2区公民館	67-3180
40 上人ヶ浜公園	-

亀川校区	
41 亀川小学校	67-1064
42 北部中学校	67-2195
43 内竈保育所	66-5466
44 亀川四の湯1区公民館	67-9035
45 亀川中央町2区公民館	66-1517
46 野田公民館	-
47 関の江新町公民館	-
48 小坂公民館	67-7886
49 大所公民館	-
50 浜田児童公園	-
51 北新田公園	-
52 四の湯温泉前広場	-
53 古市工業団地多目的グラウンド	-
西校区	
54 西小学校	21-1460
55 乙原公民館	-
56 山田公園(桃太郎公園)	-
57 温泉プール跡地	-
青山校区	
58 青山小学校	21-0631
59 山の手中学校	22-5345
60 ベっぶアリーナ	21-2323
61 中央公民館	22-4118
62 不老泉	21-0253
63 別府公園	-
野口校区	
64 野口小学校	21-2208
65 幸町公民館	21-8151
境川校区	
66 境川小学校	21-0074
67 中部中学校	22-4295
68 別府市コミュニティーセンター	24-5320
69 野口原総合運動場	-
70 鶴見ヶ丘児童公園	-
71 野口公園	-
72 石垣児童公園	-
緑丘校区	
73 緑丘小学校	25-6380
74 鶴見台中学校	23-7441
75 東荘園公民館	25-8015
76 荘園北町公民館	22-7178
77 実相寺中央公園	-

南立石校区	
78 南立石小学校	21-1481
79 青山中学校	22-4275
80 西部地区公民館	23-7330
81 南立石1区公民館	-
82 鶴見園町公民館	26-3051
83 堀田公民館	23-5140
84 南立石生目町公民館	23-9534
85 南立石公園	-
鶴見校区	
86 鶴見小学校	24-7594
87 ほっペパーク	24-7588
88 扇山公民館	22-5212
89 鶴見公民館	21-1524
大平山校区	
90 大平山小学校	25-3766
91 大畑公民館	24-9490
92 竹の内公民館	23-5363
93 大畑公園	-
朝日校区	
94 朝日小学校	67-1353
95 朝日中学校	67-1278
96 朝日大平山地区公民館	66-1150
97 天間小学校(休校中)	-
98 新別府公民館	24-3246
99 馬場公民館	-
100 北中公民館	67-3154
101 北鉄輪公民館	-
102 湯山コミュニティセンター	67-0630
103 大石公園	-
104 大谷公園	-
105 明礬グラウンド	-
106 鉄輪地獄地帯公園	-
東山校区	
107 東山小中学校	27-5010
108 少年自然の家 おじか	25-4951

別府市の避難場所に関するお問い合わせは下記へお願いします。
べっぶしやくしよかんきようあんぜんか 別府市役所(環境安全課)
TEL0977-21-1111(代表)

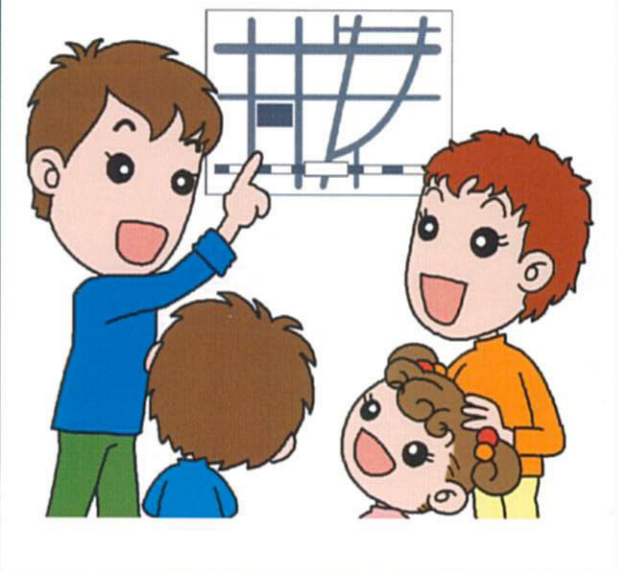
避難場所について

災害などにより、自分の身に危険が迫った時や、テレビや広報車などにより、避難勧告、避難指示があった時は、避難しなければなりません。

このような時、避難場所を知らなくては大変です。

万一の災害に備えて、安全な避難場所や避難の道順などについて家族で話し合いしっかりチェックしておきましょう。

そして避難の際には、安全に避難できる場所に避難してください。



実際に火山活動が活発化し、避難の必要が出てきた場合は、火山活動の状況を見て、市・町が改めて地区ごとに安全な避難場所を定め、皆さんにお知らせします。

(平成18年3月現在)

ゆふし 由布市(湯布院町地区)

ひなんばしよいちらん 避難場所一覧

赤い字の避難場所は噴石、火砕流、溶岩流、土石流の災害予想区域内にあります。

塚原地区		
1	塚原小学校グランド	-
2	塚原幼稚園	85-4141
3	塚原小学校体育館	-
4	塚原公民館	84-4627
5	塚原老人憩いの家	-
6	湯布院町農協集会所	-
7	ヒナド集会所	-
温湯地区		
8	温湯区公民館	84-3908
9	中島公民館	-
10	中島児童公園	-
11	岳本公園	-
12	川上地区集会所	85-3802
川上地区		
13	佐土原公民館	-
14	並柳公民館	85-4363
15	並柳児童公園	-
16	若杉公民館	-
17	若杉グランド	-
乙丸地区		
18	由布院小学校	84-2031
19	聖愛保育園	84-2317
20	すみれ保育園	85-2134
21	中央児童公園	-
22	乙丸コミュニティセンター	84-4656
23	湯布院町温泉館	84-4881
24	湯布院町中央公民館	84-2604
25	湯布院町コミュニティセンター	84-3111
川北地区		
26	荒木公民館	84-2065
27	荒木旧公民館	-
28	農協選果場	-
29	B&G海洋センター	84-2133
30	石光農民研修センター	-
31	湯布院中学校	84-2026
川南地区		
32	東石松1集会所	-
33	田中市児童公園	85-4450
34	東石松3集会所	85-4587
35	興禅院グランド	-
36	西石松公民館	85-2865

山平地区		
37	山崎公民館	85-3815
38	平公民館	84-5058
39	由布院幼稚園	84-2038
40	山崎総合グランド	85-2810
中川地区		
41	中依集会所	84-4108
42	下依集会所	85-3868
43	川西児童体育館	-
川西地区		
44	前徳野集会所	-
45	川西地区集会所	-
46	奥江農民研修センター	-
47	鮎川集会所	-
48	川西小学校	84-2329
49	湯布院町農村交流センター	84-5022
50	第1ゆふ浄苑	84-4569
51	第2ゆふ浄苑	84-3309
52	湯布院町林-センター	84-2130
水地地区		
53	水地集会所	-
幸野地区		
54	幸野公民館	-
55	九大車両	86-2073
56	玉川寺	86-2535
下湯平地区		
57	湯平地区公民館	86-2232
58	湯平幼稚園	86-2704
59	畑公民館	86-2839
60	湯平小学校	86-2304
湯平地区		
61	湯平農民研修センター	-
62	湯平ふれあいホール	86-2777
63	湯平第1総合グランド	-
64	湯平第2総合グランド	-

ここに示した由布市の避難場所に関するお問い合わせは下記へお願いします。
ゆふしやくしよ ゆふいんちようしゃ ちいきしんこうか
由布市役所湯布院庁舎(地域振興課)
TEL 0977-84-3111(代表)

うさし 宇佐市(深見・津房地区)

ひなんばしよいちらん 避難場所一覧

深見地区		
1	寒水開拓公民館	-
津房地区		
2	萱籠公民館	-
3	丸田公民館	-
4	東椎屋公民館	-

ここに示した宇佐市の避難場所に関するお問い合わせは下記へお願いします。
うさしあじむししよ ちいきしんこうか
宇佐市安心院支所(地域振興課)
TEL 0978-44-1111(代表)

ひしまち 日出町(南端、豊岡地区)

ひなんばしよいちらん 避難場所一覧

赤い字の避難場所は噴石、火砕流、溶岩流、土石流の災害予想区域内にあります。

南端地区		
1	目刈公民館	-
2	南端コミュニティセンター	-
3	南端地区公民館	72-2743
4	今畑公民館	-
5	南端小学校	72-2740

豊岡地区		
6	太田公民館	72-4993
7	是城公民館	72-7696
8	中の二公民館	-
9	豊岡地区公民館	72-8008
10	団地集会所	72-6957
11	豊岡小学校	72-2333
12	長野公民館	73-0256
13	津辻公民館	-
14	羯諦禅寺	72-2166
15	豊岡農民センター	72-2626
16	覚正寺	72-2905
17	平道公民館	-
18	西区公民館	-
19	豊岡公園	-

ここに示した日出町の避難場所に関するお問い合わせは下記へお願いします。
ひしまちやくば ちいきしんこうか
日出町役場(総務課) TEL 0977-73-3111(代表)

実際に火山活動が活発化し、避難の必要が出てきた場合は、火山活動の状況を見て、市・町が改めて地区ごとに安全な避難場所を定め、皆さんにお知らせします。(平成18年3月現在)

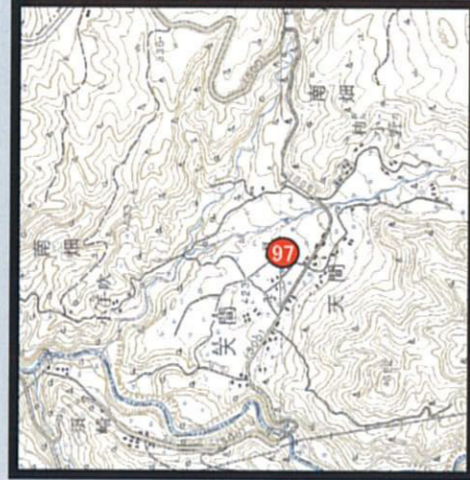
避難場所について

災害などにより、自分の身に危険が迫った時や、テレビや広報車などにより、避難勧告、避難指示があった時は、避難しなければなりません。このような時、避難場所を知らなくては大変です。

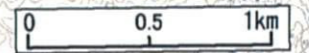
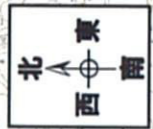
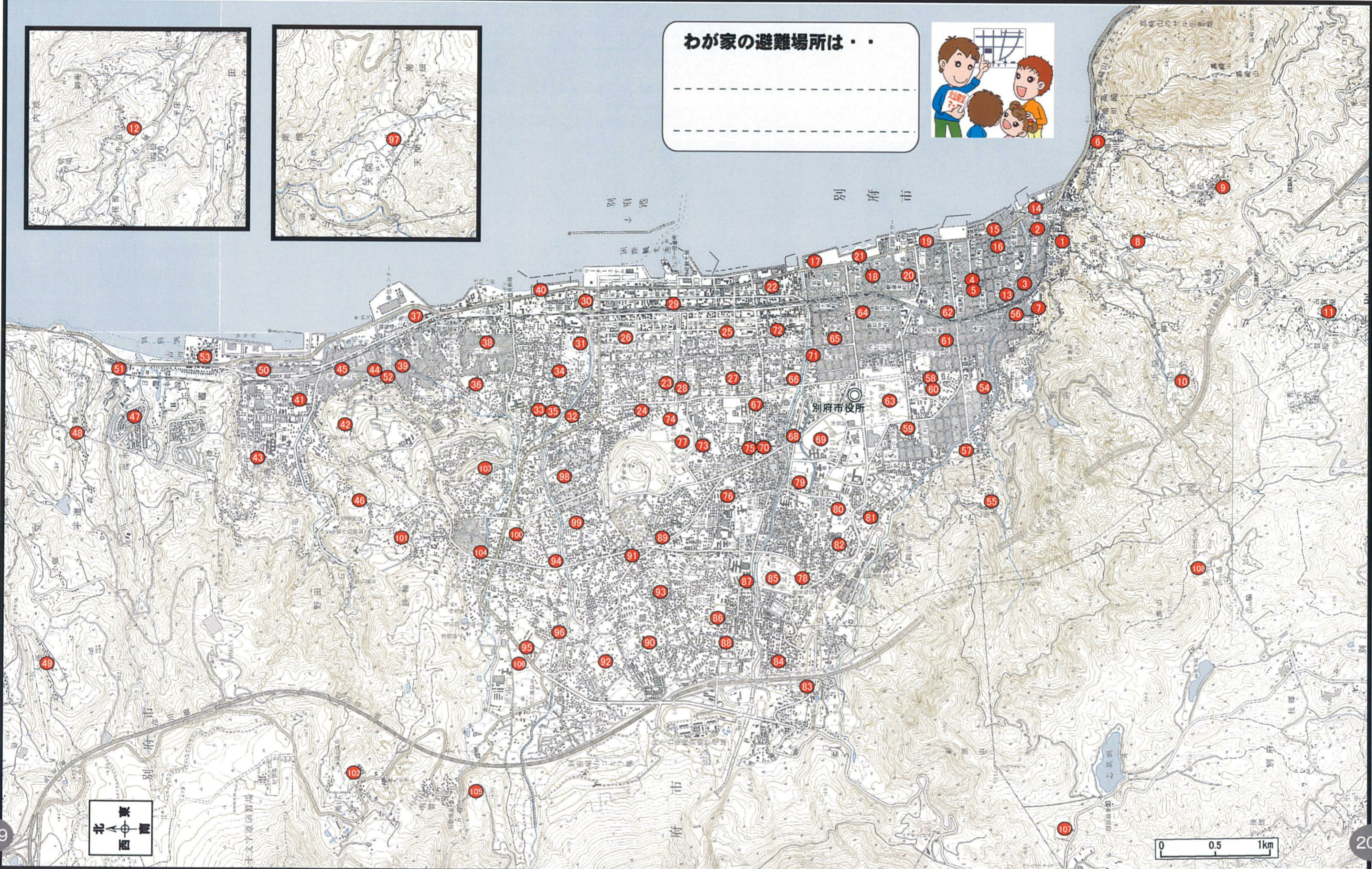
万一の災害に備えて、安全な避難場所や避難の道順などについて家族で話し合いしっかりチェックしておきましょう。そして避難の際には、安全に避難できる場所に避難してください。



べっ ぶ し ひ なん ば し ょ い ち す
別府市避難場所位置図



わが家の避難場所は・・・

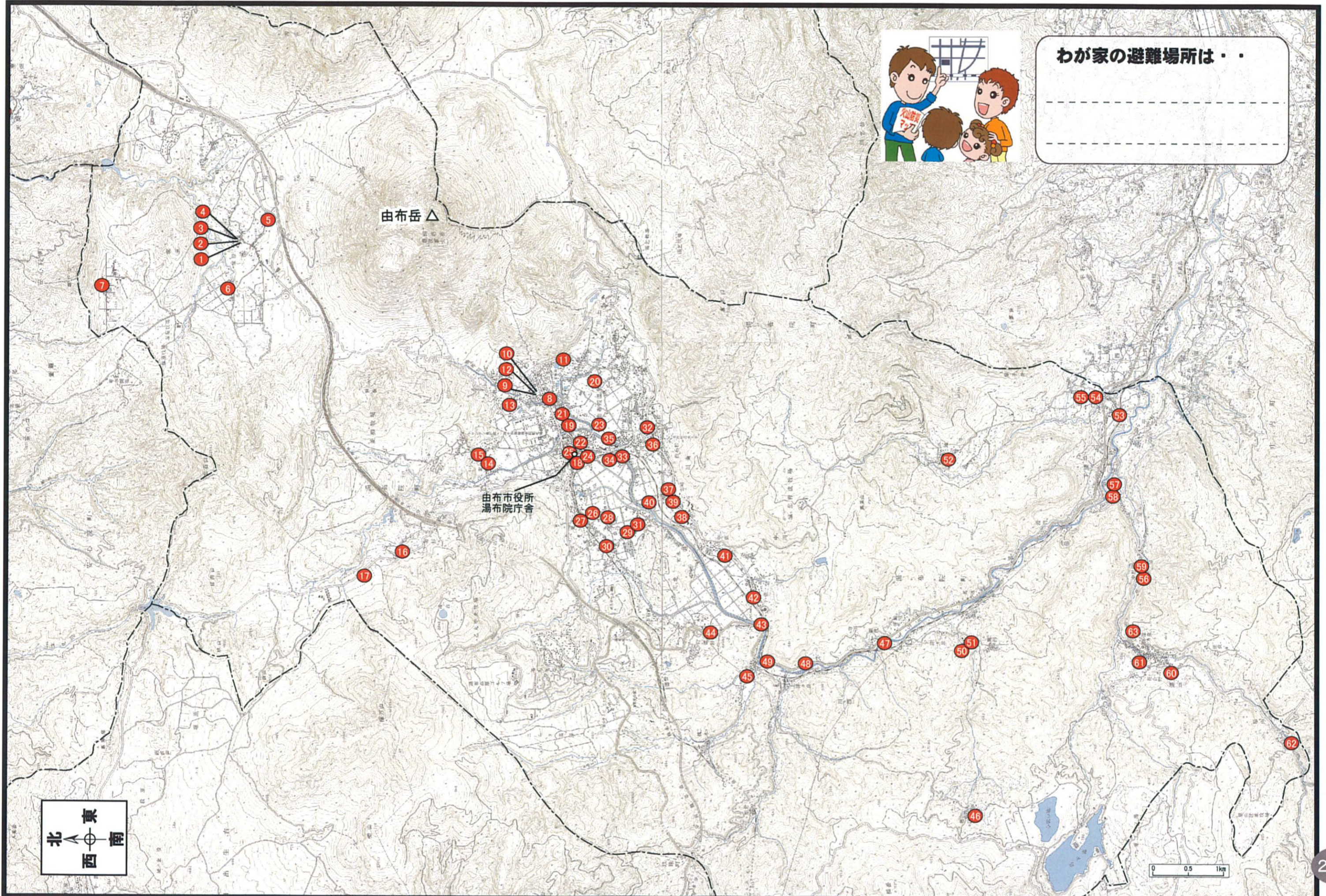


(平成18年3月現在)

ゆふしひなんばしょいちす
由布市避難場所位置図(湯布院町地区)



わが家の避難場所は・・・

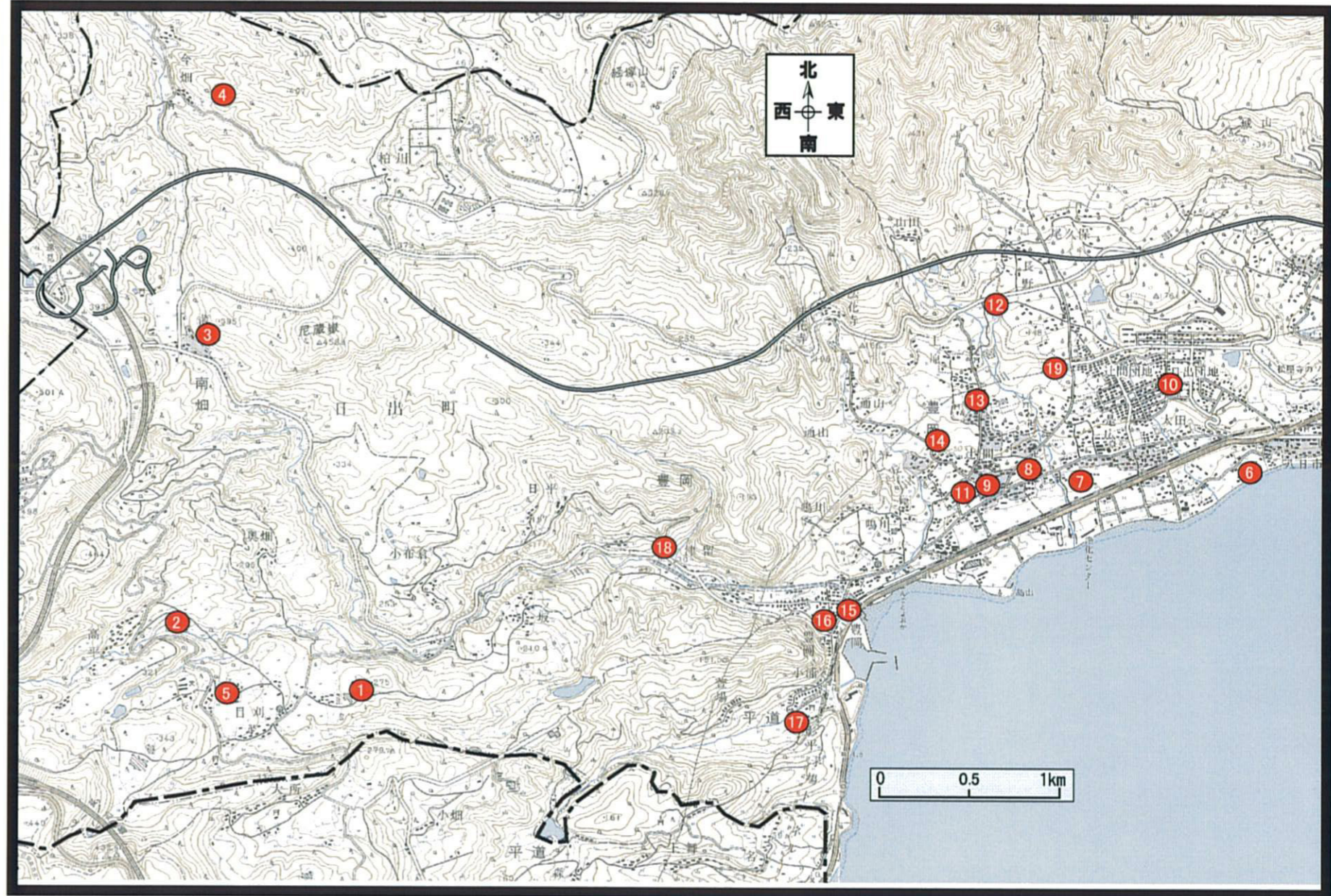


う さ し ひ な ん ば し ょ い ち す
宇佐市避難場所位置図 (深見・津房地区)



(平成18年3月現在)

ひ じ ま ち ひ な ん ば し ょ い ち す
日出町避難場所位置図 (南端、豊岡地区)



(平成18年3月現在)

わが家の避難場所は・・・

